



やまのめ

一関市立山目小学校 校報 No.14

2022. 8. 25 文責:校長 菊池

さっそくのご協力 感謝

ありがとうございます



～ 朝の昇降口前 混みあわず“密回避”～

2学期になり、昇降口前の子もたちの混雑が大きく減りました。しかも、待っている子どもたちの話し声は小さく、走り回ったりする子も少なくなりました。登校時刻だけでなく、待ち方もご家庭で教えていただいたことがよく分かりました。

「山小のおうちの方、すごい！」

「メールのお願いでも、すぐ動いてくださる！」

始業式朝、職員室で感激の声をあげてしまいました。

これで、1学期末に見られた鍵開け待ちの「密状態」や「走り回ったりすることによる怪我の危険」を減らすことができそうです。

メールでの急なお願いにも関わらず、本当にありがとうございました。

【そのかわり 7:45～8:00 車の混雑大】

★ 事故にお気をつけください ★

「やり切った！」と言える 6年生の2学期に

～ 2学期始業式 児童代表のお話 ～

夏休みの思い出と2学期の決意

6年 ○○ ○○○

「もっとこの時間が続けばいいのに…」

夜空に広がる花火を見上げながら、そう思いました。

8月5日、3年ぶりの花火大会。私は友達と一緒に夏祭りを楽しむことができました。久しぶりということもあり、出店や花火を見に集まった人の多さに圧倒されました。楽しい反面、コロナの心配もあったので、人の少ない所を探して歩きました。家に帰って、買って来たジュースやポテトを食べながら、ベランダで花火を見ました。



今、このきれいな花火をどれだけ多くの人が見ているかと思うと、みんなで一つのことに夢中になっている時間がもっと続けば良いのにと感じました。

そしてこの花火は、東日本大震災や水害、戦争などで亡くなった方々への祈りを込めて打ち上げられていると聞きました。私は、今年亡くなったおじいちゃんを思い出しました。亡くなった方々が安らかに眠れるよう、そして世の中が平和であってほしいと思いました。

2学期にがんばりたいことは二つあります。一つ目はガードポンポンです。めあては、見ている人が笑顔になれるような発表をすることです。去年はきんちょうや自分の動きのことだけに集中してしまい、終わった後に笑顔が足りなかったと反省しました。

今年は部長として、「全員がしっかり踊れるようにすること」と「学年関係なく仲良くすること」を心がけて活動してきました。振付を覚えていない人には個別に教えたり、下の学年の友達にも積極的に話しかけたりしながら、みんなが笑顔で発表を迎えられるようにしたいです。



二つ目は学年執行部の活動です。1学期は様々な行事や日常の課題、あいさつや廊下歩行の改善に向けて執行部が中心となって取り組みを提案してきました。全体としては改善してきましたが、6年生一人一人が意識できていたとは言えませんでした。2学期は文化祭もあるので、6年生全員が心を一つに取り組みめるよう、提案の内容やめあての決め方などを工夫して活動していきたいです。

ここにひびく

2学期は一年で一番長い学期です。6年生にとっては小学校生活最後の2学期でもあります。「やり切った」と言える2学期にできるようがんばりたいと思います。